

田んぼの学校「稻作体験ツアーア」（稻刈り）を実施しました！

石狩振興局農務課食育担当です。

石狩振興局では、自然や大地、食の恵みに子ども達がふれ、学ぶ、食育体験活動を行っています。

本年のこの取組みは、「コープさっぽろ」「新篠津村・観光農業生産者協議会」と「石狩振興局」の共同開催です。

9月29日（日）本年最終回の稻作体験（稻刈り）を実施し、38名が参加しました。



稻刈りを始める前に、農家の白木さん（新篠津村農業観光生産者協議会）から、稻刈りの手順と注意事項の説明がありました。



その後、参加者全員が横一列になって、稻刈り開始！



子ども達は、こちらの心配をよそに鎌でサクサクと稻を刈り始めました。



稻刈りが進むにつれ、子ども達は稻の刈り取り量を競い始め、鎌を持って田んぼの中を走る子もいてこちらはハラハラでした。

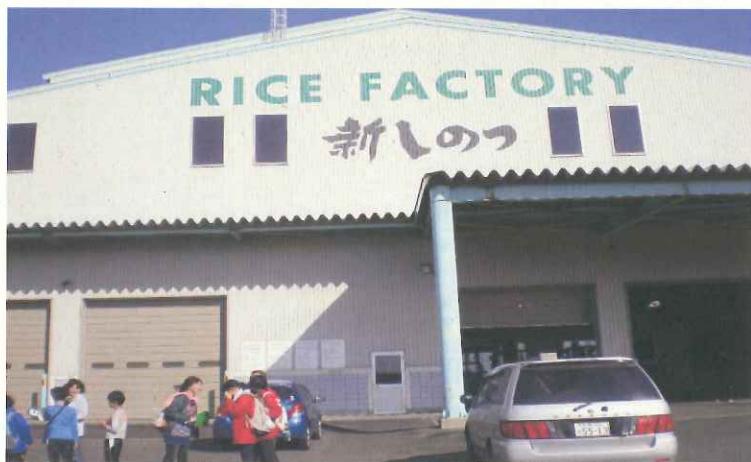


稻刈りは初めてという子も多くいましたが、稻刈りは順調に進み、農家の人の予想に反し、みんなが田植えした稻を全て刈り終えてしまいました。



昼食の後、午後からは、JA新しおつが誇る「ライスファクトリー」を見学し、農協の職員の方から説明をしてもらいました。

この施設は、農家がある程度乾燥させた「もみ米」を均一に乾燥し、異物除去などの調製をするところです。



子ども達からは、難問珍問が出されましたが、JA職員の方は丁寧に答えていました。



施設見学の後、JA新しのつの会議室に場所を移し、農家の白木さん夫妻も出席して、ツアー参加者の皆さんに今年の「稻作体験ツアー」を振り返っての感想を発表してもらいました。

皆さん、「いい体験ができた。」とか「勉強になりました。」などいろいろな意見が出されました。

その後、JA新しのつのご配慮により、新篠津産新米の試食も行いました。



最後に、白木さんからツアー参加者に感謝の言葉があり、全員に新米2kgが贈られました。

この取組みを通じて、子ども達に米づくりの大変さや農家への感謝など食への関心が広がることを期待しています。



新篠津村HPは、こちら <http://www.vill.shinshinotsu.hokkaido.jp/>

新篠津村農協HPは、こちら <http://www.ja-shinshinotsu.or.jp/>

石狩振興局の食育・食農体験の取組はこちらをご覧ください。

<http://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/shokuiku.htm>

- ・「超!!旬ほっかいどう（石狩地域）」
<http://plaza.rakuten.co.jp/machi01hokkaido/diary/?ctgy=23>
- ・「いしかり育ちの食」
<http://plaza.rakuten.co.jp/ishikarisodachi/>